

第38回平和図書読書感想文コンクール推薦図書一覧

No.	書名	著者名	出版社	蔵書している図書館				
1	黒い雨	井伏 鱒二	新潮社	中央				
2	「原爆の図」 描かれた〈記憶〉、語られた〈絵画〉	小沢 節子	岩波書店					
3	15歳のナガサキ原爆	渡辺 浩	岩波書店	中央				
4	朝の別れを ヒロシマ、母と子の物語	大野 允子	ポプラ社	中央	西部			
5	明日 一九四五年八月八日・長崎	井上 光晴	集英社	中央				
6	あの日を、ぼくは忘れない	名柄 堯・敏子	勉誠出版					
7	あの日を、わたしは忘れない	河野 きよみ	勉誠出版					
8	アメリカはなぜ日本に原爆を投下したのか	ロナルド・タカキ	草思社	中央				
9	生かされている命	山口 彊	講談社					
10	生きているヒロシマ	土門 拳	築地書館					
11	石の記憶	田賀井 篤平	智書房					
12	いしづみ 広島二中一年生全滅の記録	広島テレビ放送編	ポプラ社	中部	西部			
13	絵で読む広島の原爆	那須 正幹・西村 繁男	福音館書店	中央	東部	中部	西部	音別
14	折り鶴の少女 原爆症とたまたま佐々木禎子さんと「原爆の子の像」の話	たいら まさお	偕成社	中央	西部			
15	ゲン in ヒロシマ 物語「はだしのゲン」	中沢 啓治・木島 恭	講談社	中央	中部			
16	原爆・五〇〇人の証言	朝日新聞社編	朝日新聞出版					
17	原爆災害 ヒロシマ・ナガサキ	広島市・長崎市原爆災害誌編集委員会	岩波書店					
18	原爆写真 ノーモアヒロシマ、ナガサキ	黒古 一夫、清水 博義	日本図書センター					
19	原爆体験記	広島市原爆体験記刊行会	朝日新聞社					
20	原爆投下・10秒の衝撃	NHK広島「核・平和」プロジェクト	日本放送出版協会	中央	阿寒			
21	原爆に夫を奪われて 広島の農婦たちの証言	神田 三亀男	岩波書店	中央				
22	原爆の絵 ナガサキの祈り	NHK長崎放送局	日本放送出版協会	中部				
23	原爆の絵 ヒロシマの記憶	NHK広島放送局	日本放送出版協会	中部				
24	原爆の子 広島の少年・少女のうたえ（上）（下）	長田 新	岩波書店	中央				
25	原爆の図	丸木 位里・俊	講談社	中央	中部	阿寒	西部	
26	原爆は文学にどう描かれてきたか	黒古 一夫	八朔社					
27	交響詩集ヒロシマ	水野 潤一						
28	この子を残して	永井 隆	サンパウロ	中央				
29	長崎の鐘	永井 隆	サンパウロ					
30	原子雲の下に生きて	永井 隆	サンパウロ	中央				
31	この世界の片隅に（上）（中）（下） ※マンガ	こうの 史代	双葉社	音別				
32	サダコ 「原爆の子の像」の物語	NHK広島「核・平和」プロジェクト	日本放送出版協会	中央	中部	西部	阿寒	
33	屍の街・半人間	大田 洋子	講談社					
34	詩集 にんげんをかえせ	峠 三吉	新日本出版社	中央				
35	少女十四歳の原爆体験記 ヒロシマからフクシマへ	橋爪 文	高文研	中央				
36	小説 夕風の街 桜の国	こうの 史代・国井 桂	双葉社	音別				
37	白い町ヒロシマ	木村 靖子	金の星社	中央	阿寒			
38	新藤兼人・原爆を撮る	新藤 兼人	新日本出版社					
39	新版 広島長崎修学旅行案内 原爆の跡をたずねる	松元 寛	岩波書店	中央				
40	新版1945年8月6日 ヒロシマは語りつづける	伊東 壮	岩波書店	中央				
41	生ましめんかな 原子爆弾秘話（詩集）	栗田 貞子	土曜美術出版販売					
42	友よ・夏の花・原爆詩	林 京子ほか	金の星社	中央	東部	西部		
43	長崎を最後にせんば～原爆被災の記録（詩集）	中原 澄子	コールサック社					
44	夏の残像 ナガサキの八月九日 本格的な長崎原爆マンガ	西岡 由香	凱風社					
45	夏の花・心願の国	原 民喜	新潮社	中央				
46	なみだのファインダー 広島原爆被災カメラマン松重美人の1945.8.6の記録	松重 美人	ぎょうせい	中央	音別			
47	何とも知れない未来に	大江 健三郎 選	集英社					
48	虹をみた日 ヒロシマ、少女あきの物語	大野 允子	ポプラ社					
49	はだしのゲン	中沢 啓治	汐文社	中央				
50	八月 原爆詩集	合同出版編集部	合同出版					
51	八月の少女たち ヒロシマ・1945	大野 允子	新日本出版社	音別				
52	ピカドン ―― だれも知らなかった子どもたちの原爆体験記	講談社 編	講談社	中部				
53	ビジュアル版平和博物館・戦跡ガイド①：広島平和記念資料館と戦跡めぐり	佐藤 広基・本地 桃子	汐文社	中央				
54	ビジュアル版平和博物館・戦跡ガイド②：長崎原爆資料館と戦跡めぐり	佐藤 広基・本地 桃子	汐文社					

第38回平和図書読書感想文コンクール推薦図書一覧

No.	書名	著者名	出版社	蔵書している図書館				
55	ヒロシマ あの時、原爆投下は止められた	TBSテレビ「ヒロシマ」制作スタッフ	毎日新聞社	中央				
56	ヒロシマ、遺された九冊の日記帳	大野 允子	ポプラ社	中部				
57	ヒロシマ2005	土田 ヒロミ	日本放送出版協会					
58	広島第二県女二年西組 原爆で死んだ級友たち	関 千枝子	筑摩書房	西部	中央	中部		
59	ヒロシマに原爆がおとされたとき	大道 あや	ポプラ社	中央	阿寒			
60	広島に原爆を落とす日(上)(下)	つか こうへい	角川文庫					
61	ヒロシマの歌(フォア文庫愛蔵版)	今西 祐行	岩崎書店	中央	阿寒			
62	広島の姉妹(フォア文庫愛蔵版)	山本 真理子	岩崎書店	中央	阿寒			
63	ひろしまのピカ ※えほん	丸木 俊	小峰書店	中央	中部	音別		
64	祭りの場 ギヤマンビードロ	林 京子	講談社	中央				
65	夕凧の街 桜の国 ※マンガ	こうの 史代	コアミックス					
66	わたしがちいさかったときに(フォア文庫愛蔵版)	長田 新	童心社	中央	中部			
67	私はヒロシマ、ナガサキに原爆を投下した	チャールズ・W・スウィーニー	原書房	音別				
68	オープンハイマー 原爆の父はなぜ水爆開発に反対したか	中沢 志保	中央公論社	中央				
69	平和の芽	横山 秀夫	講談社	中央	中部	阿寒		
70	娘よ、ここが長崎です	筒井 茅乃	くもん出版	西部				
71	広島・長崎からの伝言	大川 悦生	岩崎書店	中央	西部			
72	はだしのゲンはピカドンをわすれない	中沢 啓治	岩崎書店	文学館				
73	ヒロシマ—詩と画で語りつぐ原爆詩画集	栗原 貞子・吉野 誠	詩集刊行の会					
74	折り鶴は世界にはばたいた	うみの しほ	PHP研究所					
75	原爆を投下するまで日本を降伏させるな	鳥居 民	草思社	音別				
76	ナガサキ 消えたもう一つの「原爆ドーム」	高瀬 毅	平凡社	中央				
77	屍の街	大田 洋子	日本ブックエース	中央				
78	長崎原爆記 被爆医師の証言	秋月 辰一郎	日本ブックエース	中央				
79	パンプキン! 模擬原爆の夏	令丈 ヒロ子	講談社	中央	東部			
80	原爆投下は予告されていた 国民を見殺しにした帝国陸海軍の「犯罪」	古川 愛哲	講談社					
81	原爆の火	岩崎 京子	新日本出版社	中央	東部	中部	西部	阿寒
82	ビジュアルブック 語り伝えるヒロシマ・ナガサキ第1巻あの日、家族が消えた!—広島への原爆投下	安斎 育郎	新日本出版社					
83	ビジュアルブック 語り伝えるヒロシマ・ナガサキ第2巻天主堂も友達も消えた!—長崎への原爆投下	安斎 育郎	新日本出版社					
84	ビジュアルブック 語り伝えるヒロシマ・ナガサキ第3巻原爆はなぜ落とされたのか?	安斎 育郎	新日本出版社					
85	ビジュアルブック 語り伝えるヒロシマ・ナガサキ第4巻あの日を忘れない 被爆体験を語り伝える—広島編	安斎 育郎	新日本出版社					
86	「はだしのゲン」がいた風景	吉村 和真	梓出版社					
87	はだしのゲン自伝	中沢 啓治	教育史料出版会					
88	なぜアメリカは日本に二発の原爆を落としたのか	日高 義樹	PHP研究所	東部				
89	日本の原爆 その開発と挫折の道程	保坂 正康	新潮社					
90	原爆と原爆 「日・米・英」核武装の暗闘	有馬 哲夫	文藝春秋					
91	原爆投下 黙殺された極秘情報	松木 秀文・夜久 恭	NHK出版	中央				
92	原爆の記憶 ヒロシマ/ナガサキの思想	奥田 博子	慶應義塾大学出版会					
93	まっ黒なおべんとう	児玉 辰春	新日本出版	中央	中部			
94	私は広島の原爆からこうして生き延びた	矢野 善曠	文芸社					
95	ぼくは満員電車で原爆を浴びた 11歳の少年が生きぬいたヒロシマ	由井 りょう子	小学館	中央	中部	西部	東部	
96	りよおばあさん	おおえ ひで	実業之日本社					
97	八月がくるたびに	おおえひで作/篠原勝之絵	理論社	中部				
98	ロザリオの祈り 1~3	さかいともみ著/青空 風太郎絵	教育出版センター	中央				
99	オランダ兵士長崎被爆記	レネ・シェーファー著/緒方晴夫訳	草土文化					
100	ナガサキに翔ぶ ふりそでの少女像をつくった中学生たち	山脇 あさ子	新日本出版	中央	東部	西部	音別	
101	永井隆 平和を祈り愛に生きた医師	中井 俊己	童心社	中央	東部	中部	西部	阿寒
102	汽笛	長崎 源之助著/石倉 欣二絵	ポプラ社	中部				
103	ヒロシマの子守唄	菊地 正著/こさか しげる絵	汐文社	中央				
104	フラッシュ	そはら のりこ著/弥助 祐徳さし絵	鉦脈社					
105	もうひとつのヒロシマ 秀男と千穂の似島物語	仲里 三津治	講談社	中央	中部	阿寒		
106	ヒロシマの風伝えたい、原爆のこと	吉永小百合	KADOKAWA	中央				
107	図録 原爆の絵 ヒロシマを伝える	広島平和記念資料館	岩波書店					
108	8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心	美甘 章子	講談社エディトリアル					
109	医師たちのヒロシマ 復刻増補 原爆被害調査の記録そして今	核戦争防止・核兵器廃絶を訴える 京都医師の会	つむぎ出版					

第38回平和図書読書感想文コンクール推薦図書一覧

No.	書名	著者名	出版社	蔵書している図書館			
110	広島原爆 8時15分投下の意味	諏訪 澄	原書房	中部			
111	原爆が消した広島	田邊 雅章	文藝春秋	中央			
112	永井隆 長崎の原爆に直撃された放射線専門医師	永井 誠一	サンパウロ				
113	ナガサキノート 若手記者が聞く被爆者の物語	朝日新聞長崎総局	朝日新聞出版				
114	吉永小百合、オックスフォード大学で原爆詩を読む	早川 敦子	集英社	中央			
115	もういやだ 原爆の生きている証人たち	長崎原爆青年乙女の会	日本ブックエース				
116	核の戦後史 Q&Aで学ぶ原爆・原発・被ばくの真実	木村 朗・高橋 博子	創元社	中央			
117	決定版 広島原爆写真集	小松 健一・新藤 健一	勉誠出版	中央			
118	決定版 長崎原爆写真集	小松 健一・新藤 健一	勉誠出版	中央			
119	原爆許すまじ PART3	横田 ミサホ	鳥影社				
120	原爆供養塔 忘れられた遺骨の70年	堀川 恵子	文藝春秋	中央			
121	原爆の落ちた日	半藤 一利・湯川 豊	PHP研究所				
122	原爆を落とした男たち マッドサイエンティストとトルーマン大統領	本多 巖輝	芙蓉書房出版				
123	原爆投下 黙殺された極秘情報	松本秀文・夜久恭裕	新潮社	中央			
124	原爆を境に	榎 実	文芸社				
125	のん、呉へ。2泊3日の旅	のん	双葉社				
126	原爆に遭った少女の話	さすらいのカナブン	アマゾンサービスインターナショナル				
127	原爆ドーム 物産陳列館から広島平和記念碑へ	頼原 澄子	吉川弘文館	中央			
128	原爆市長 復刻版 よみがえった都市—復興への軌跡	浜井 信三	シフトプロジェクト				
129	原爆死の真実～きこの雲の下で起きていたこと	NHKスペシャル取材班	岩波書店				
130	飛べ！千羽づる～ヒロシマの少女 佐々木禎子さんの記録	手島 悠介	講談社	中央	中部		
131	禎子の千羽鶴	佐々木 雅弘	学研プラス	中部			
132	原爆 広島を復興させた人びと	石井 光太	集英社	中央			
133	原爆 私たちは何も知らなかった	有馬 哲夫	新潮社	中央	阿寒		
134	平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶	弓狩匡純	くもん出版	中央	中部	阿寒	
135	改訂版『原爆の子』その後 「原爆の子」執筆者の半生記	原爆の子きょう竹会	本の泉社				
136	広島平和記念資料館は問いかける	志賀 賢治	岩波書店	中央	阿寒		
137	戦争体験を「語り」・「継ぐ」 “次世代型”の平和教育	大石 学	学研プラス				
138	広島原爆 記憶と問い	真鍋 禎男	あけび書房				
139	ヒロシマを暴いた男～米国人ジャーナリスト、国家権力への挑戦	レスリー・M・M・ブルーム	集英社	中央			
140	広島二人	保坂 延彦	本分社				
141	被爆者からあなたに いま伝えたいこと	日本原水被爆者団体協議会編	岩波書店	中央			
142	雅子艶れず（平和文庫） 長崎原子爆弾記	石田 雅子	日本ブックエース	中央			
143	「ヒロシマ消えたかぞく」のあしあと	指田 和	ポプラ社	中央			
144	ある晴れた夏の朝	小手鞠るい	偕成社	中央			